

■市民まつり（しゅらまつり）

○メインステージ 「修羅大王の古墳みこし」

私たち藤井寺市観光ボランティアの会は、今年も市民まつりに参加しました。

メインステージでは、市民の皆さんに・・・古市古墳群を世界遺産に・・・と、「修羅大王の古墳みこし」を製作し、会場を訪れた子どもたちに呼びかけて、みこしに乗った古墳に形象埴輪や円筒埴輪を飾ってもらい、古墳を完成させる試みに挑戦しました。前日までの雨と打ってかわって、真夏並の炎天のもと、たくさん子どもたちがステージ上での古墳造りに参加してくれました。古墳完成後は、参加者全員で「古市古墳群を世界遺産に」と大声で市民にアピールし、エイエイオーのかけ声とともに、子どもたちと記念写真に収まりました。



○テントブース

テントブースでは「割り箸ハンドゲーム」や「松ぼっくりの人形作り」が予定され、当会員の可愛い作品もサンプルとしてテーブルに置かれ、オレンジ色の新しい会員ユニフォームが朝早くから活気を与えてしました。ブースでは若いお母さんや低学年の子供さんたちがたくさん訪れて、幼くて作れない子供さんには会員が手助けをするなど、皆が笑顔で仲良く作品を作りました。出来上がって嬉しそうな笑みや満足そうな顔、「ワ！カッコイイ」とぞき見した中学生の声など・・・。また年配の方も作られた人形を持ち帰り、孫と一緒に楽しみたいとも言っておられました。間伐材やエコ材質などを利用し、出来上がりも可愛くて温かみもあると評判でした。その後の「民話の紙芝居」も小さな子供さんたちやそのお母さん達も楽しそうに見て頂き、一日中、お客さんの途絶えることのないテントブースでした。

